

さいたま市立植水小学校

〒331-0057 さいたま市西区中野林225-1

TEL 048-624-4235

FAX 048-624-2280

Web ページ <http://uemizu-e.saitama-city.ed.jp/>

E-Mail [uemizu-e@saitama-city.ed.jp](mailto:uemizu-e@saitama-city.ed.jp)

令和7年度 5月号 令和7年4月30日 発行



# 学校だより

～創立137周年～

## 地域とともに育む植水小の子どもたち

さいたま市立植水小学校  
校長 保坂 泰司

地域・保護者の皆様、こんにちは。令和7年度 1学期が始まってから、約1ヶ月が過ぎようとしております。子どもたちは、去年と違う教室や学習内容、そして新しい担任や友だちという環境の中で、どの子どものびのび生活しています。植水小学校として、よいスタートが切れたと思っています。これも、日頃からの地域・家庭の皆様からのあたたかな見守りや声掛けのおかげであると確信しております。心より感謝申し上げます。引き続きよろしく願いいたします。

さて、ゴールデンウィーク(G.W.)の時期となりました。本校も明日から 6 連休となります。子どもたちには、安全に気を付けながら有意義な G.W.を過ごしてほしいと思います。そこで、5月1日(木)「さいたま市民の日」についてお知らせします。さいたま市では、さいたま市民が本市の歴史と文化に親しみ、皆で本市をよりよくしていくことを期して、「さいたま市民の日」が制定されました。当日は、市内の様々な施設で催しが行われます。ぜひ、足を運んでさいたま市をより深く知っていただきたいと存じます。(詳細は「さいたま市民の日」で検索) 学校では、「さいたま市民の日」について、22日(火)の講話朝会でさいたま市誕生についての話をしたり、本日の給食ではさいたま市産の小松菜を使った献立が提供されました(他の取組も計画中です)。さいたま市にはたくさんの魅力があります。みんなで、ひとつひとつ大切に、そして、それらをしっかり味わっていきましょう。



次に、とても嬉しく、感心させられた話をします。先日、地域の方から手紙をいただきました。そこには、3～5年の植水っ子数人が下校中に、自転車に乗って転んでしまった方をみんなで助ける場面に遭遇したことについて書かれていました。さらに、「子どもたちのとっさの行動に胸が熱くなりました」「子どもたちの中に無意識の善意と利他の心が育っている」「無事を確認した子どもたちの目の輝きは忘れ得ぬ美しさがあります」と書かれていました。手紙をくださった地域の方に心より感謝申し上げます。ありがとうございます。人は「いかなる場面でも困っている人がいたら声をかける、手を差し出す」と頭の中ではわかっている、なかなか行動に移せないものです。しかし、植水小の子どもたちは、それを当然のように行いました。「さすが!!」としか言いようがありません。学校でも、子どもたちの人を思いやり行動する姿を見逃すことなく、褒めていきます。そして、普段から互いに声をかけ合い助け合う植水小学校、植水地区になってほしいと願います。